

# 闘虎

No. 5 2  
Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙  
平成29年 秋季号



## 勅使川原が大学グレコの頂点に！

### 全日本大学グレコローマン選手権大会

10月21~22日、平塚市総合体育館において「全日本大学グレコローマン選手権大会」が行われた。今夏のインカレ決勝において、1-2の僅差で優勝を逃している80kg級・勅使川原延明（前西一日体大3年）が、順調に決勝進出。決勝の相手は、インカレ決勝の青山学院大ではなく、神奈川大の選手だったが、見事勝利し、大学初タイトル獲得。高校無冠だった勅使川原が、努力の成果を見せ、大学グレコの頂点に立った（写真はインカレ）。また、斎藤隼佑（館高一早稲田大3年）も、75kg級で決勝進出。優勝は逃したものの、群馬勢二人が金・銀メダルを獲得した。

◆発行／群馬県レスリング協会会長 柳川益美 ◆編集／群馬県レスリング協会広報委員会



顧問の金子将士先生は、とても熱心に技術を指導してくださったり、スパーゲングの合間に細かい部分のアドバイスをしてくださいます。また、練習時間外では、面談などをしてくれてくださって、選手一人ひとりのことをよく考えてくださっているのを感じることが多いです。

日々の練習は、平日の朝練習で基本的に技術の向上を目的とした技術練習や、ランニングなどで体力を鍛えていました。午後練習と休日の練習では、マットで技術練習や打ち込みで一人ひとりの課題とする技を練習した後に、スパーゲングで実戦的な練習をします。

火曜日と木曜日は、隣のマットでおおたスポーツアカデミーが練習しているので、そちらの方々にも指導していただくこともあります。

平成29年度は、団体、個人共に関東選抜大会に出場し、一つでも多く勝つことを目標として、互いに高め合いながら、日々の練習に励んでいます。

2年 主将 馬渡 迅

お互いに高め合いながら日々の練習に全力集中！

## クラブ探訪

レスラーファクトリーを訪ねて

### 第52回 市立太田高校

## スマルジレスソング

和田 千明さん（館林市・74歳）

この写真は昭和35年7月、私が館林高校2年、前橋市で行われた関東大会での一枚です。前列右端が私の先輩、その右が森田武雄先輩です。



## SCHEDULE

### ■都市交流親善大会

12月17日（日）  
館林市城沼総合体育館

### ■天皇杯全日本レスリング選手権大会

12月20日（水）～23日（土）  
駒沢オリンピック公園体育館

### ■館林市スポーツ少年団クラブ交流大会

1月28日（日）  
館林市城沼総合体育館

### ■関東高校選抜大会

2月3日（土）・4日（日）  
神奈川・逗子アリーナ

### ■関東甲信越少年少女レスリング大会

2月25日（日）  
館林市城沼総合体育館

私は小学生の時、館林市主催の相撲大会で負けなし、中学時代は柔道部でしたが、軽量級の私は無差別の柔道は不利、「同じ目方なら絶対負けない」と自信を持って館高レスリング部に入りました。しかし、練習は壮絶で、夏休みは毎日朝、昼、夕の3部練、OBの先輩方も高校生の人数が多く来てくれました。その甲斐あり、高2で新潟インターハイ2位、熊本国体2位、高3で秋田国体優勝、山口インターハイでは団体優勝しました。3年後、群馬インターハイを迎えます。館高が勝った時には、当時のような日本一の練習をして、「死んでも勝つ！」という気迫がないと、勝てないと思います。

私の真後ろが当時高3の上武洋次郎先輩、その右が森田武雄先輩です。

